

## ノイエスだより

ノイエス朝日(朝日印刷工業株式会社)

群馬県前橋市元総社町七三-15

TEL 027-2555-3434

FAX 027-2555-3435

http://www.neues-asahi.jp

ここ数日、県内の各所で開催されている展覧会に出かけ、作品と向き合い、また作家と話し合う機会が続ききました。初日では来客も多く、ゆつくりと作品や作家の近況についての会話時間が限られてきますが、近作を鑑賞できることは喜びであり、また新しい出会いもあり、それもまた楽しみです。

作品から感じられる事を言葉にするのは極めて難しく、多くの美術評論家が書かれている書籍を開いてみても対象作品だけの評論で終わらずに、その裏に隠されている深く広い世界まで読み込むためには頭だけで理解しようとしても難しいデリケートな部分があり、言葉を選ばざるをえません。鑑賞者として作品と向き合う時に「知ろう」とする気持ちが疑問として生じます。数多くの疑問を抱えて帰宅することも多く、もやもやした気持ちは解決されないまま積み重なって層のような状態になります。あまりの重さで凝縮されていく層から時々搾り出されるように少しだけ何かが生まれ、この少しだけ生じる何かは何度も美術館や画廊に行くというエネルギーにもなっています。

先日、シネマテーク高崎で上映されていた「ジャコメッティ 最後の肖像」に行ってきました。昨年、東京の国立新美術館で開催された「ジャコメッティ展」には十四万人もの入場者があったとか・・・。

映画では、ジャコメッティのモデルを務めた作家で美術評論家のジェイムズ・ロードの回顧録「ジャコメッティの肖像」(みすず書房)がベースになっているとのこと。ジャコメッティをジェフリー・ラッシュが演じています。ダボダボの服と風貌が写真で見たジャコメッティそのもの。

ジャコメッティのモデルとして一九五六年から一九六一年までの五度のフランス滞在をした哲学者、矢内原伊作も映画の一カットに・・・。

三十数年前に「八人の創造者展」という展覧会を前橋で開催した折に美術評論やジャコメッティについての著書もある宇佐美栄治氏と矢内原伊作氏と数人で資料などをガラスケースに入れる作業をした記憶が甦ってきました。そばで優しく話しかける二人の姿が印象深く、過去のいろいろな事を忘れていたのに何故かその場の光景が昨日のように思い出されました。自宅の書籍を整理していたら宇佐美栄治氏からの丁寧な礼状が本の間から出てきて懐かしく、その人柄に三十数年も経っているのに感動しました。映画も、そして残してくれた書籍や画集からも多くの事を知り財産となっています。それは、積み重なった所から滲み出た「何か」なのかも知れないと思います。(武藤)

## ノイエス朝日(展覧会)のご案内

## 石原彰二展

〈企画〉

会期 四月七日(土)～十五日(日)

午前十時～午後五時(最終日は四時三十分)

会場 ノイエス朝日 スペース1・2

桐生市出身の石原彰二氏の十年ぶりの個展です。

スペイン在住四十四年となる石原彰二氏の近作を展示。

スペインのカマルマ村や旅先で出会った風景や静物など手製のキャンバスに描いたSMSP120号の油彩三十数点を展示します。

スペインの風に吹かれてみてはいかがでしょうか。

作家は会期中在廊しています。

## 第21回 樺澤健治 作陶展

会期 四月二十日(金)～二十六日(木)

午前十時三十分～午後七時(最終日は五時)

会場 ノイエス朝日

問合せ先 0279-566-5617(樺澤)

## 「石川薫記念地域文化賞受賞者特別講座」のご案内

「石川薫記念地域文化賞」は、朝日印刷工業株式会社の創業者・石川薫翁の地域文化振興の理念を継承し、毎年学術的貢献をされた研究者へ贈られています。

この特別講座は受賞された方々から、直接その研究成果の一端をうかがうものです。

## 第一回 石川薫記念文化賞受賞者特別講座

講師 藤井茂樹 氏(第24回研究賞受賞)

テーマ 「沼田藩主真田信利の領内経営と改易」

## 講師紹介

一九五二年沼田市生まれ。駒澤大学文学部史学科卒。日本近世史が専門で、教員として教育指導にあたる傍ら、真田氏の沼田藩領経営や藩政下の農山村文化研究・歴史資料の保存に取り組んできた。現在、川場村誌編纂室長。

日時 四月二十九日(日)

午後一時三十分～

会場 ノイエス朝日 スペース1

参加費 五〇〇円(テキスト代)

\*参加ご希望の方は事前にお申し込み下さい。

申込み先 ノイエス朝日(027-2555-3434)

お申し込みは、展覧会期中にお願いします。

主催 一般財団法人群馬地域文化振興会(担当・唐澤)

## 〈県内の展覧会・講演会情報〉

## 22回 群馬作家展

会期 四月六日(金)～十一日(水)

午前十時～午後五時(最終日午後三時)

会場 高崎シティーギャラリー 一階第2展示室

出品作家 青木岳男・伊藤久米夫・重榮成琳・倉田辰彦

竹本 京・田中正子・須藤 茂・永井與子

高田年三・小見佐市・飯出袈裟市・青木蓼華

問合せ先 田中正子(090-2759-2741)

## 林耕史展 RIN/月が眠る山

会期 三月三十一日(水・祝)～五月十三日(日)

午前十時～午後六時(入場は五時三十分まで)

会場 火曜休館(祝日の場合はその翌日)

会場 渋川市美術館 桑原巨守彫刻美術館

3階企画展示室

観覧料 三〇〇円(中学生以下、65歳以上の方、障害者

手帳お持ちの方は無料)

問合せ先 0279-253215(美術館)